

KEY TOPIC



代表取締役社長 大島 斉

【2025年度スローガン】
さらなる実践知の集積と機動一世の中にイノベーションを起こすー
Data Driven Innovation

「Data Driven (データドリブン)」によって地域に届ける広告から得た実践データを分析・解析し、当社グループが発行する『地域みっちゃく生活情報誌』の広告価値を向上させた2024年度。新年度を迎えるにあたり、2025年度の展望と方針を大島斉社長に聞きました。

2025年度は広告業界に
新機軸を生み出す

2025年度の事業方針となるスローガンを教えてください。

2025年度、中広グループのスローガンは、「さらなる実践知の集積と機動一世の中にイノベーションを起こすーData Driven Innovation」です。2024年度は「Data Driven」をスローガンとし、世の中にあふれているデータや広告戦略、また属人的な経験、感性、思い込みではない、当社グループが収集したリアルなデータを分析・解析することで反響の出る広告を創出するという挑戦をしました。得られたデータは成功事例や向かうべき方向性として毎週、全従業員や現場を統括するリーダーに共有しており、一定の成果を得ることができました。だからこそ、2025年度はこれを発展させます。具体的には、「成功再現性の実現」です。広告業界では、反響の出る広告の再現性はとても難しいと言われています。反響には地域性、商品性、属人的な要素などが複雑に絡み合うからです。そこに最適解を導き出し、広告業界に変革を起こす。それが今年度、中広グループ全体で目指す事業方針です。

『地域みっちゃく生活情報誌』は昨年度、1,330万部を突破しました。収集・集積・分析・解析できるデータはもともと圧倒的な量を誇っていましたが、ますます増え続けています。また、当社独自の生成AIシステムであるCAIは今年度の上半期でさらにバージョンアップを行う予定です。これらを組み合わせることによって、より実践的で高反響の出る広告制作とその再現性実現というイノベーションにつなげます。

もちろん、これだけではありません。当社グループの強みは圧倒的到達力です。「地域

みっちゃく生活情報誌』は、180誌1,345万部(2025年3月発行号)を全国で発行して手配りしていますが、今年度は2,000万部を目指します。日本の全世帯の40%です。

メディアはテレビ、ラジオ、新聞、インターネットなど世の中にさまざまありますが、日本最大の朝刊発行部数が573万部(2025年1月現在)、3月に休刊したラック設置型の求人フ

リーペーパーは全国77版でした。YouTubeで登録者数100万人を達成しているチャンネルは全体の0.02%しかないとされています。広告で重要なのは消費者へのリーチ力です。当社グループの圧倒的到達力「グローバルリーチ」は他に類を見ないストロングポイントであり、今年度、さらに飛躍させます。

一方で、強化すべきは影響力。まだまだ伸びしろがあります。地域における圧倒的影響力「ローカルインフルエンス」を獲得するため、イノベーションでポイントになるのは①媒体の明確なコンセプト ②信頼性とクオリティ ③コミュニティの構築 ④トレンドは押さえつつ、時に流されないの4つだと考えています。①は地域経済の活性化であり、これは問題ありませんが、一次情報を扱うメディアとして②は表現方法がまだ伸ばせると感じます。③は、読者との間に、読むだけでなく参加する関係性を作りたい。コミュニティが構築されて皆で作るメディアになれば、影響力は自走するからです。④は言葉の通りです。情報誌の制作において流行は当然必要ですが、媒体の価値観や判断基準はしっかり守ることです。

昨年度大きく前進した児童虐待防止運動など社会課題の解決は、グローバルリーチに



2025年度は「地域みっちゃく生活情報誌」の圧倒的到達力「グローバルリーチ」と圧倒的影響力「ローカルインフルエンス」によって、データ収集と集積・分析・解析を加速させ、CAIとの組み合わせによる高反響の出る広告の創出と、成功再現性の実現という広告業界のイノベーションに挑みます

よってさらに加速すると考えます。また、あらゆる世代に訴求するオリジナルのエンタメコンテンツも、ローカルインフルエンスには不可欠な要素です。

テーマは「生産性向上」
工数低減で付加価値を創出

今年度のテーマはいかがでしょうか。

経営者として、従業員の皆さんのベースアップが一番にかなえたい事柄です。しかし、世の中の原価上昇は止まりません。そこでテーマは「生産性向上」とし、その上げ方にこだわります。具体的には原稿制作に対する工数の低減を目指します。そのためには情報誌の販売構成割合の把握とコントロール、そしてCAIによるサポートが重要になります。

これは単に一案件に対する工数を減らすということではなく、生産性向上で生まれた時間を人の手でしか作れないコンテンツのクオリティアップに費やし、今よりもっと地元の土の香りがする「地域みっちゃく生活情報誌」を目指す施策でもあります。

業界にも社内にもイノベーションを起こし、最も古く最も新しいフリーメディアを磨く。それが2025年度の目指すべき姿です。

COLUMN

若鮎たちに贈る
「謙は福を受く…上機嫌であれかし」

社会人としての心得
「いま、ここ」を生きる

咲き誇る桜の下、若鮎18名が集ってくれました。24年度に加わった59名の仲間も合わせ、中広グループ総勢692名で25年度のスタート台に立ちました。我々は、広告業を通して地域社会を元気にする目的を持った同志であり、苦楽を共にする家族です。入社を心から歓迎します。

私のモットーは「上機嫌であれ」です。不快な思いは自分の意に沿わない事態から発生します。それを露わにし、私心をコントロールできない人が不機嫌な人です。不機嫌な人は、相手との間に起こったトラブルを解決できません。お互い私心を表に立てた争いは、決着がつかないからです。

社会生活はある意味問題の連続です。しかし問題があるがままに受け止めて、より善くするために何を為すべきかを考え、一つひとつ真摯に向き合っていけば、不平も不満も入り込む余地はありません。

人には過去と現在と未来があると言われますが、私は「いま、ここ」こそが全てだと思っています。ノートルダム清心学園元理事長の故渡辺和子さんは、著書「置かれた場所で咲きなさい」で、いまいる場所こそ自分の居場所であると受け止める大切さを述べています。厳しい言葉になりますが、いまのあなたの姿は過去の積み重ねであり、未来はいまの行動で決まります。幸せの青い鳥は己の中にしか存在しません。

いま自分にできる最善を尽くし、現実があるがまま受け入れる。そんな上機嫌なあなたなら、誰からも信頼され、慕われると思いませんか。かく申す私も「上機嫌であれ」を修養している身です。

世界情勢の鍵を握る
米国をどう見るべきか

政治に関心がない、あるいは政治をよく知らない人もいるでしょう。広告は社会の映し絵であり、経済の尖兵です。行政の広報はまさしく広告であり、行政を司るのは政治です。政治に関心を持つようにしましょう。

1月20日、米国大統領にドナルド・トランプ氏が就任しました。彼は施政方針演説で「我々は多くの政権が4年、あるいは8年かけて達成する以上のことを、43日間で成し遂げた」と強調しました。米国第一を掲げる彼の姿勢を鮮明にしたのです。

日本のメディアや知識者は、米国への不法越境者に対する強引な抑制、人種や性的少数者

政策の廃止、地球温暖化対策の国際的な枠組み「パリ協定」からの離脱、そして経済戦争も厭わぬ関税引き上げなど、矢継ぎ早の大統領令を批判しています。しかし、それらはその人たちの価値観に基づくものであり、批判したところで何も変わりません。そして、大統領を選んだのは米国民だということを忘れてはなりません。

トランプ政権は2期目で、政策に目新しさはありません。あるのは1期目でやり残したこと、浪人中の4年間で自分の力でやりたい、こうすべきと考えたこと、そして演説で訴えたことを、与えられた4年間の任期で実現しようとしているだけです。

反対意見を聞かない姿勢は民主主義の冒涇だという人もいますが、政治は理想と現実の狭間で揺れるものだと理解してほしいものです。米国議会の中間選挙が始まる2年後までは、世界中がドナルド・トランプに振り回されることになります。それが今の世界です。



遡上する若鮎

一衣帯水の隣国
中国とどう向き合うか

トランプ大統領の施政方針演説と時を同じくして、中国で全国人民代表大会が開催され、李強首相が施政方針演説にあたる政府活動報告を読み上げました。ポイントはGDPを5%に据え置き一方、国防費を7.2%増やす方針を示したことです。トランプ大統領との貿易摩擦激化に備え、積極的に内需拡大に舵を切り、台湾独立に断固反対する姿勢を明確にしました。また、治安維持のための公共安全管理の強化も打ち出しました。

日本では一部メディアを中心に、中国共産党の全体主義への警戒感と、嫌中思想が根強く残りますが、日本と中国は、地政学的にも歴史的繋がりにおいても「一衣帯水」の関係にあります。また、中国共産党の歴史は、中国5500年の歴史からすれば、わずか100年足らずです。我々は何のモノサシで中国を見るべきかが問われています。

中国が台湾を内政問題と主張することや、尖

閣列島を日本固有の領土でないと主張する背景には、覇権主義があります。国際社会は国の威信と存続をかけ、過激な経済争いを展開しています。残念ですが、弱肉強食の世界です。防衛しなければ、中国に権力を侵害されかねません。この見方を否定するものではありませんが、日本と中国の長い歴史という視点から捉えたと、見え方はずいぶんと変わってきます。

そもそも中国の思想は儒教に起因します。その教えは五常(仁・義・礼・智・信)という徳性を拡充することにより、五倫(父子・君臣・夫婦・長幼・朋友)関係を維持することを説いています。現在の中国は習近平国家主席一強の国家体制です。果たして中国5500年の歴史がそれを許すかどうか。冷静に見守るのも肝要です。

満開の桜が教えてくれる
謙虚な心の大切さ

世界情勢と同様、日本も変革期にあります。昨年の衆院選で、与党が過半数に達しないハング・パラメントになりました。7月の参院選で自公が過半数を割れば、日本の政治は液化化します。閉鎖的だった政治情報は、SNSの台頭により解放され、新聞やテレビなどの従来のメディアを凌ぐようになりました。

経済状況に目を向ければ、GDPが600兆円を超え、10年前に安倍政権が骨太の方針で掲げた目標が実現。大手企業が次々に最高益を更新し、春闘の賃上げ要求は平均で6%超となりました。

優良企業では初任給30万円時代に突入しています。働き手確保のため、75歳以上の就労者が200万人を突破、人手不足に光明が。実感は伴っていないものの、25年の日本の景気はまさに、令和景気に突入しています。

こうした世の中の大きな流れも小さな流れも踏まえたうえで、25年度の方針を今号の1面に示しました。しっかりと読み込んで、己が身に刻んでください。中広グループ全員が上機嫌な人に育てば、より強く逞しい組織に成長できます。

なぜ、桜の花は下向きに咲くのでしょうか。中国の古典「書経」に「満は損を招き、謙は益(福)を受く」があります。満ち足りて驕り高ぶる者は大きな損失を被り、常に謙虚な者は、素晴らしい幸運を勝ち取る、そんな意味です。

桜ほど艶やかに咲く花はありません。多くの人々が桜を愛し、何千年もの間守り続けてきたのは、桜の花が下を向いて咲く謙虚さを備えているからではないでしょうか。謙は福を受く、肝に銘じたいものです。

2025・卯月・満開の桜の下で。如水こそ2代目・後藤数次

13,452,941部

※情報は2025年3月発行号に基づき掲載しています ※VC発行エリアを含む ※昔番到達率は配布部数と3月24日現在の各県が公表している世帯数で割り算し一部リシエラーの発行に併し4月に流通していないものを含む ※発行日は月により変動する可能性があります。詳細はお問い合わせください

北海道 道内発行媒体数 6誌 道内総発行部数 928,540部

10周年 SORA vol.121 滝川市・砂川市・赤平市・歌志内市・新十津川町・赤井江町

ふるっばー 札幌市豊平区・清田区・南区・中央区(東部)・北広島市大曲

皇平区・清田区南区版 vol.229 札幌市皇平区・清田区・南区・中央区(東部)・北広島市大曲

北区・東区版 vol.200 札幌市北区・東区

白石区・厚別区版 vol.226 札幌市白石区・厚別区中央区(前成川より東)・江別市大森地区

西区・手稲区版 vol.236 札幌市西区・手稲区中央区(西部)・小樽市(一部)

AO vol.10 千歳市・恵庭市

岩手県 県内発行媒体数 1誌 県内総発行部数 120,000部

秋田県 県内発行媒体数 1誌 県内総発行部数 139,800部

QKuRaSu vol.189 秋田市

宮城県 県内発行媒体数 5誌 県内総発行部数 541,170部

11周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

柏南版 vol.999-1002 柏市 35,710部

柏北版 vol.999-1002 柏市・我孫子市 39,595部

柏西版 vol.999-1002 柏市・流山市 37,065部

我孫子版 vol.1020-1023 我孫子市 38,945部

野田版 vol.886-889 野田市 36,850部

神奈川県 県内発行媒体数 3誌 県内総発行部数 661,400部

ARIFT 横浜南版 vol.1808 横浜市磯子区・港北区・神奈川区・中区・西区・南区・港南区・旭区・保土ヶ谷区 173,900部

横浜北版 vol.1808 横浜市港北区・鶴見区・神奈川区・青葉区・緑区・都筑区 227,790部

川崎・大田版 vol.1808 川崎市中部区・川崎区・幸区・宮前区・高津区・横浜市長見区・東青区・大田区・品川区 259,710部

新潟県 県内発行媒体数 3誌 県内総発行部数 181,000部

まると下越! vol.84 新潟県・村上市(一部)新潟市北区(豊栄)胎内市・聖籠町 54,000部

まると卓央! vol.132 三条市・高市加茂市・弥彦村 64,000部

まると上越! vol.114 上越市・妙高市 63,000部

福井県 県内発行媒体数 1誌 県内総発行部数 33,928部

kirameki club vol.202 敦賀市・美浜町 33,928部

山梨県 県内発行媒体数 3誌 県内総発行部数 154,000部

ピピレ vol.152 塩崎市・山梨市甲州市 38,000部

ParuPi vol.251 甲府市・甲斐市中央市・昭和町 82,000部

なないろ vol.140 韮崎市・北杜市 34,000部

長野県 県内発行媒体数 1誌 県内総発行部数 81,000部

月刊ぶどう調訪 vol.400 諏訪市・茅野市岡谷市・下諏訪町原村・富士見町 81,000部

岐阜県 県内発行媒体数 12誌 県内総発行部数 743,107部

20周年 SARUBOBO vol.349 高山市・飛騨市下呂市・白川村 56,000部

GUJO vol.196 郡上市 20,000部

maika vol.223 中津川市・恵那市 44,600部

らせる vol.197 土岐市・瑞浪市 36,610部

おりべ vol.251 【かに版】可児市・御嵩町 【かも版】【おまかせ版】八日町長堤町・川辺町・七色町白川町・富加町・東白川村 31,250部

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

20周年 20周年 20周年 20周年

GiFUTO vol.191 【北部版】岐阜市北部山県市 76,459部 【南部版】岐阜市南部岐阜南町・笠松町 119,871部

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

9周年 8周年 8周年 8周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 10周年

10周年 10周年 10周年 1

読者も地元菓子店も大満足の特別企画

地域みっちゃく生活情報誌

和洋の甘味が咲き誇る、春のスイーツ図鑑

『高崎プリモ』『前橋プリモ』3月号では、みんなが大好きなあんこ・カスタード特集。和菓子と洋菓子、両方の魅力を最大限に引き出すため、あんこ色とカスタード色を基調にし、春らしい柔らかな雰囲気を演出。和洋のスイーツをバランスよく配置し、視覚的にも楽しめる仕上がりを意識しました。

この特集をきっかけに、地域の洋菓子店や普段接点の少なかった和菓子店からの掲載が増え、新規クライアントの獲得に成功。直近の土産特集やいちご特集と合わせた形で連載受注することができました。特にあんにこだわりを持つ和菓子店の掲載が多く、さらなる企画展開への手応えを感じられるものとなりました。

本特集での成功を踏まえ、今後はより和の要素を強調したあんこ特集を企画し、読者の皆さんにより楽しい誌面を提供できるよう尽力してまいります。
(前橋プリモ編集室・岡部)



インバウンド向けチラシ作成

SP

地域の魅力を海外へ！インバウンド集客を支援

江南市観光協会より、2年連続で「こうなん藤まつり」の告知ツール制作を受託いたしました。今年は観光客や市民に向けた三つ折りパンフレット・デジタルサイネージ・ポスターに加え、インバウンド向けチラシを新たに作成。インバウンド向けチラシは、曼陀羅寺公園周辺を彩る美しい藤を際立たせるデザインはそのままに、三つ折りパンフレットから情報を厳選し、海外の方に興味をもっていただけるよう構成いたしました。当社は各地で情報誌を発行してきた実績から、エリアの特性や伝統を理解した上でのご提案が可能です。

今回制作したチラシは、ニューヨーク・台湾・韓国をはじめとする海外の空港へ設置されます。新型コロナが収束し、インバウンドに向けた集客や告知を検討されている企業は増加傾向にあります。国内外問わず、効果的な情報発信でお困りの際はぜひ当社にご相談ください。
(名古屋AP課・竹内)



HAPPY MEDIA

『ままこっこ』

園児から家庭に直接届く子育て情報満載のフリーマガジン

【配布先】 県内全域の幼稚園・保育園・こども園
【設置先】 産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等
【仕様】 冊子A5版 オールカラー
【発行時期】 年4回(1月・4月・7月・10月)
【発行部数】 みやぎ版/25,000部 ちば(中部版)/50,000部 群馬版/57,000部 ちば(北西部版)/50,000部 埼玉東版/25,000部 岐阜版/58,000部

『Start!』

進路選びを応援する高校生のための就職応援メディア

【配布先】 高校
【仕様】 冊子A4 オールカラー
【発行エリア】 山形県、群馬県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、鳥取県、福岡県



読者が知りたい新店情報を発信！

地域みっちゃく生活情報誌

イオンモールリニューアルオープンの特集

3月1日、奈良県橿原市のショッピングモール「イオンモール橿原」が増床リニューアルオープンを迎えました。この地で発行する「かしのくらぶ」では、その全容を表紙・巻頭特集全5ページで大々的に取り上げました。

今回の増床では、既存モールの隣接地に芝生広場を中心とした新エリアが誕生。敷地面積が約2倍となり、世界最大規模の無印良品や屋内型子どもの遊び場「ちきゅうのにわ」などがオープンし、利便性が向上するとともに、1日中楽しめるモールとして進化を遂げた同店の魅力を余さず紹介しました。

発行後、「この情報を待っていました!」「早速行ってきました!」などうれしい読者の声が多数届いています。地域で話題の店舗の出店告知やリニューアルオープン告知は読者に最も喜ばれ、高レスポンスが見込めるコンテンツのひとつ。新規出店をご予定の事業者様、ぜひ最寄りの編集室にご相談ください。
(かしのくらぶ編集室・松下)



告知媒体とイベント企画のトータルプロデュース

SP

シトロエン大府オープニングイベントを実施

輸入車ディーラー「シトロエン大府」にて、2週にわたりオープンイベントを開催しました。既存のお客様への告知には、フランス・パリをイメージしたオリジナルDMを作成し、今後ご利用いただけるメンテナンスチケットも同封。新規のお客様向けには、店舗隣エリアを対象にInstagram広告を実施しました。

イベント当日は、パリの公園をイメージしたアラカルトのケータリングでおもてなしし、優雅なひとときを提供。さらに、地域との繋がりを大切にするため、地元の人気菓子店とのコラボ出張販売会を開催しました。実際にDMを持参されるオーナー様や、Instagram広告を見て来場されたお客様も多く、合計200組を超える来場数となりました。

イベントの告知手法の選定や、地域との結びつきを生かした企画のご提案は、ぜひ当社にお任せください。
(名古屋AP課・松原)



CHUCO CLUB

盛況御礼! 『女子大小路の名探偵-新章-』舞台

3月23日、舞台～女子大小路の名探偵 新章～「死は、ど真ん中に転げ落ちて」が千秋楽を迎えました。原作者である秦建日子さんの脚本・演出作品で、舞台初主演となった剛力彩芽さんを中心に出演者が躍動! 観客席まで巻き込む演出で大盛り上がり劇場には、舞台である名古屋市の広沢一郎市長が応援に駆けつけてくださいました。地域の熱を余すことなくお届けした中広発のオリジナルコンテンツ。今後の展開にもご期待ください。

(クリエイティブ部・佐藤)



CHUCO GROUP CSR 当社では、地域社会への貢献に積極的に取り組んでいます

2月20日、「国際ロータリー第2790地区第7グループintercity-Meeting」にて、後藤一俊会長がCHUCO group児童虐待防止運動について講演を行いました。「#にっぽんオレンジシンボル運動」では、全国1,000カ所以上の賛同をいただいたこと、児童相談所虐待対応ダイヤル189番普及活動として、「189のうた」を多くの小学校で活用いただいていることなどを紹介。11月の啓発月間に限らず、当社にできる取り組みを常に考えてまいります。
(総務課・酒井)



このたび、当社は名古屋市教育委員会が推進する「ナゴヤキャリアタイムサポーター」に登録いたしました。本活動は、自分らしい生き方を実現する力を育むことを目指し、市立小・中・高等学校、特別支援学校のキャリア教育を民間企業等がサポートするものです。これまでも広告制作や編集者体験といった授業への協力依頼を多数いただいでおり、登録させていただき運びとなりました。子どもたちが社会で力強く生きていくための一助となれば幸いです。
(広報・マーケティング担当 岡本)

編集室移転のお知らせ

3月18日に、えるびん編集室(広島)が下記住所に移転しましたのでお知らせします。

住所	連絡先
〒720-0067 広島県福山市西町2丁目5-5 青葉設計西町ビル2階	TEL 084-999-1535 FAX 084-999-1536

VCTOPIC

高知県「月刊こじゃんと」朝日エリアコム株式会社

NHKの連続テレビ小説放送に合わせて

アンパンマンの作者・やなせたかしさんと妻の小松暢さんをモデルにしたNHK連続テレビ小説『あんぱん』が3月31日に開始。弊誌では、やなせさんが生まれ育った発行エリアを盛り上げる企画を、3月号から3連載で実施しています。表紙と中面広告のタイトルカットを統一デザインで連動させ、関連記事を掲載して、表紙だけでなく中面もじっくり見てもらえるように工夫しています。

第1弾は南国市後免エリアの観光ガイドとまちの魅力を紹介します。読者からは「普段は車で通り過ぎる場所を歩いてみたくなった」といった声が多く、誌面を通して地域の魅力を再認識していただくことができました。



▲「月刊こじゃんと」3月号表紙

部署だより NO.135

エリア開発室 『ピグレ』編集室



▲「ピグレ」編集室のスタッフ

山梨県笛吹市・山梨市・甲州市から成る峡東地域で38,000部発行する「ピグレ」。今年9月に創刊から13年を迎えます。

雄大な山々に囲まれた峡東地域は、登山、トレッキングのスポットが多く、素晴らしい眺望と自然を満喫できます。果樹栽培がしやすく、日本最古のブドウ品種「甲州」など、豊かな果樹栽培の歴史を誇ります。その品種数は300を超え、2017年には「日本農業遺産」に認定されました。ブドウの品質の良さから、県産ワインは世界的に有名で、甲州市勝沼町は日本ワイン発祥の地として知られています。温泉資源にも恵まれ、石和温泉を代表する数々の温泉を有する笛吹市は、都心部からのアクセスに優れ、観光客で賑わいます。3市を繋ぐ西関東連絡道路は、地域内外の往来を活発にし、数多くの観光名所へのアクセスを容易にしています。

今後も進化し続けるこの地域の魅力を掘り起こし、地元の皆さんに愛され続ける情報誌をつくってまいります。

(ピグレ編集室・中沢)

編集後記

2025年度、中広は「Data Driven Innovation」をスローガンに掲げ、グループ一丸で生産性向上を目指します。AIの活用で人にしかできないクリエイティブに注力し、さらなるクオリティアップを目指します。年度始まりの4月は、新天地で頑張るメンバーや新入社員の皆さんにとっては、特に慌ただしい時期でしょう。そんな時こそ目標を見失わず、周りの仲間を頼ってください。

私事ではありますが、今年度で入社20周年を迎えました。入社時思い描いていた理想とは異なる部分もありますが、続けてきたからこそ得られた経験はかけがえのないもの。年月を経てから仲良くなった同期もいて、人生の面白さを感じています。新入社員の皆さんも、今は少し距離を感じる人との出会いが、20年後には笑い合える思い出になるかもしれません。継続は力なり。焦らず、じっくりと、前進していきましょう!

(広報・マーケティング担当 岡本)



「2024年日本の広告費」が示す “便利さ”の次に求められるメディアの価値

2024年の日本国内における総広告費は7兆6,730億円(前年比104.9%)と、1947年の推定開始以降、前年をさらに超す過去最高数字となりました。詳細を見ると、急成長分野と鈍化した分野の差が顕著に現れます。インターネットとスマートフォンによる“便利さ”が極まりつつある今、これからのメディアはどんな価値を求められるようになるのでしょうか。

日本の広告費の内訳(2024年)

媒体	広告費(億円)		前年比(%)
	2023年	2024年	
総広告費	73,167	76,730	104.9
マスコミ四媒体広告費	23,161	23,363	100.9
インターネット広告費	33,330	36,517	109.6
プロモーションメディア広告費	16,676	16,850	101.1

広告費は3分類全てで昨対成長 急成長分野と鈍化した分野は

分野別の広告費ではマスコミ四媒体が100.9%、インターネットが109.6%、プロモーションメディアが101.1%と全分野が昨対成長を遂げました。さらにその内訳を見ると、市場規模が100億円を超える業界の中で特に大きく成長したのは、146.3%のデジタルTV(見逃し配信/動画配信等)、111.0%のイベント・展示です。一方、鈍い成長であった分野を挙げるなら、マスコミ四媒体の100.9%のほか、インターネット分野でも通販系ECが103.1%。通販系ECは前年まで110%~130%の成長を続けていたため、2024年は大きく鈍化したと言えます。

消費者の価値観が変化 “便利”から“ホスピタリティ”に

なぜ成長率にこのような差が出たのか？背景の一つに、インターネットの便利さが当たり前となりすぎた面が考えられます。むしろ、便利さの代償として悪質な偽情報や時に犯罪にさえ巻き込まれるリスクが付き纏うデメリットが広く認知されてきました。その点、デジタルTVやイベントは、制作サイドのホスピタリティを直に体験するコンテンツです。コンテンツ提供者の顔や思いを知ること、信頼や安心を前提に消費を楽しむという形が主流になってきています。

年々、インターネット情報への信頼度は下落傾向が続き、とうとう通販系ECの成長が1桁台に鈍化したにも関わらず、デジタルTVやイベントが2桁成長に乗った背景には、このような価値観の変化が考えられるのではないでしょうか。

読者1万名のアンケートでも 同様の価値観変化

『地域みっちゃく生活情報誌』読者1万名以上が答えるアンケート「CDMR」においても、同様の変化が発生しています。店舗を選ぶ際に重視する項目として、2022年から2024年にかけて割合を下げたのは「料金」「メニュー」「評判」と、全てインターネットで判断できる情報、対して大きく割合を上げたのは「スタッフ」「雰囲気」「家からの近さ」と、消費者がスタッフや店舗から直接的に確認できるホスピタリティに関する回答でした。

「店舗を選ぶ際、何を重視しますか？」 読者回答変化(2022年→2024年)

回答	2022	2024	増減
料金・コスト	71.4%	63.2%	▲ 8.2%
メニュー内容	31.8%	28.3%	▲ 3.5%
評判・口コミ	26.8%	24.2%	▲ 2.6%
スタッフの質	28.6%	46.4%	+17.8%
入りやすさ・雰囲気	11.5%	33.1%	+21.6%
家からの近さ	26.2%	46.4%	+20.2%

2022年8月中広CDMR全国美容アンケート：回答数12,482件
2024年5月中広CDMR全国美容アンケート：回答数11,913件より

私たちは、QRコードを通して紙とデジタル世界を楽しめるハイブリッド広告を通し、生産性を追求するとともに、店舗スタッフや地域の人を積極的に掲載する誌面づくりをクリエイティブの方針としています。また、読者保護の観点から厳しい掲載基準・表記基準を設け悪質な広告情報を排除し、それをポス



▲30周年を迎えた岐阜県可児市の「かにさんくらぶ」は表紙に120名以上の地域読者を掲載。中間広告でも各企業様・店舗様のスタッフや経営者が積極的に出演し、街全体で盛り上げた

トに手配りすることを信念としています。地域に提供されるホスピタリティを地域読者にしっかり正確に伝えたい。30年前の第1号創刊以来、どんなメディアが台頭しても、揺るがず貫き続けている方法です。

ハイブリッド広告で 全国5,000万部を目指す

2024年の総広告費のうち、フリーペーパー分野は96.5%と衰退しました。理由は大手の全国ラック設置媒体が次々と冊子から撤退、WEB専門に移行したためです。一方、『地域みっちゃく生活情報誌』は2025年3月末時点で全国34都道府県に180誌発行、部数は1,345万部を超えています。全国5,000万世帯のうち、1/4以上に届けられているメディアに伸長しました。

スマホで調べられる便利さ、企業様や店舗様の持つホスピタリティ、双方の発信価値を最大化するために当社はこれからも紙とデジタルのハイブリッド広告を推進、日本全国で5,000万部の発行を目指してまいります。

「地域みっちゃく生活情報誌」発行部数



Anniversary! かにさんくらぶ 30周年記念

会社概要 商号 株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.)
東証・名証 証券コード【2139】
創業 1978年
資本金 4億430万円
従業員 444名 グループ全体 684名 (2025年3月末現在)

事業内容 フリーマガジン事業 イベント・セミナー事業
セールスプロモーション事業 通信販売事業
クロスメディア事業 VC事業(ボランティア・チェーン)

理念 広告業を通して「地域社会への貢献」 (地方創生に!)
社是 人が命・人が宝・人が財産 (社員が輝く組織に!)
機会損失の排除 (モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ)

社訓 飲水不忘掘井人 (感謝の心で!)

グループ会社 株式会社中広メディアソリューションズ https://chuco-ms.co.jp
株式会社ケイ・クリエイティブ http://www.k-create.co.jp
株式会社ケイビーエス http://www.post-kps.co.jp
株式会社 関西ぽど https://www.kansaipado.co.jp

第48期 基本方針

スローガン Data Driven Innovation テーマ 生産性向上

オフィシャル運営サイト

- 中広企業サイト ●中広採用サイト ●中広VCサイト ●フリモ(WEB)
- 講演会インフォ ●わくわく生活(楽天)他
- 販促blog ●HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見積サイト)
- ハッピーメディア®児童虐待防止運動 ●日本地域メディアネットワーク(JLMN)

公式アカウント

- Facebook ●YouTube
- Instagram ●X(旧Twitter)

リンク集はこちら

加盟団体

- JLAA 一般社団法人日本地域広告会社協会

次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業です

女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業です

2017年取得

2016年取得

営業拠点

■ 本社
岐阜本社 岐阜市東興町27
名古屋本社 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F

■ FM事業部
《北海道》SORA編集室 滝川市東町6-1-11 TEL.0125-74-6169
旭市東光6条6-4-7 TEL.0166-85-6158
AO編集室 吉小牧市旭町3-7-6 TEL.0144-56-5704

《宮城県》とみいず!編集室 仙台市泉区泉中央1-33-7 2F TEL.022-341-4809
うたいて!編集室 名取市手倉田字諏訪532-1 1F西 TEL.022-797-8541
さきっぺ!編集室 大崎市古川旭5-3-2 2F TEL.0229-25-8792

《群馬県》高崎フリモ 前橋フリモ編集室 高崎市新保町139-1 2F [高崎フリモ]TEL.027-353-8714 [前橋フリモ]TEL.027-353-8711

伊勢崎フリモ 太田フリモ編集室 伊勢崎市茂呂町2-3522-6 TEL.0270-61-6117
桐生みどりフリモ編集室 桐生市本町6-27-1 3F TEL.0277-47-7635

《埼玉県》クッキーズ・とねじん編集室 久喜市久喜中央2-8-23 3F TEL.0480-38-6881

《福井県》きらめきくらぶ編集室 敦賀市野神40-277-2 1F TEL.0770-24-2622

《山梨県》ParuPi・ピグレ編集室 甲府市上石田4-1-10 TEL.055-221-0682

《岐阜県》GIFUTO編集室 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2512
SORUBOBO編集室 高山市下岡本町2967-2 TEL.0577-34-5579
Wao!編集室 大垣市加賀野4-1-13 [Wao!]TEL.0584-75-1960 [mintoup]TEL.0584-77-4088 [はしまる]TEL.0584-71-6226
GUJOプラス編集室 郡上市八幡町小野91-1 TEL.0575-67-0655
たんとくらぶ編集室 各務原市那加柴町14-1 TEL.058-380-6066
きらくらぶ編集室 関市山王通1-6-3 TEL.0575-24-4334
かにさんくらぶ編集室 可児市今渡字町1595-190 TEL.0574-25-7009
おりべくらぶ編集室 多治見市太平町4-38 TEL.0572-21-2626
らせるくらぶ編集室 土岐市泉西山町1-4 3F TEL.0572-55-2033
maika club編集室 中津川市中津川字上金1231-1 TEL.0573-62-2522

《愛知県》NAGOYA FURIMO 各編集室 [中村・中川・港区版] 名古屋市西区藤森町107 2F TEL.052-355-6111 [中央・西区・北区・名東・天白・南区版] 名古屋市市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-433-1602

緑区フリモ編集室 名古屋市緑区六田1-150 2F TEL.052-829-0270
守山フリモ アサヒセット・ひまわりくらぶ編集室 尾張旭市東本郷ヶ原町3-53 2F [守山フリモ]TEL.0561-42-5799 [アサヒセット]TEL.0561-42-6981 [ひまわりくらぶ]TEL.0561-42-6971

ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ かなうくらぶ編集室 愛知郡東郷町北山台4-1-6 [ゆいまるくらぶ]TEL.0561-42-4850 [さんごくらぶ]TEL.0561-42-4885 [かなうくらぶ]TEL.0561-42-4855
Cocon club・安城フリモ 北知多フリモ・フリモかわら編集室 知多郡東浦町大字緒川字下沙田17-1 TEL.0562-85-1077
リブル倶楽部編集室 大山市松本町2-29 TEL.0568-39-6111
岡崎フリモ編集室 岡崎市明大寺町字川端19-13 4F TEL.0564-83-7121
西尾フリモ・オレンジクラブ編集室 額田郡幸田町大字芦谷字毛倉2 1F TEL.0564-83-7763

《三重県》ぼろんくらぶ編集室 桑名市殿町10 TEL.0594-25-9988
BellVe club編集室 鈴鹿市神戸1-10-10 TEL.059-373-4400
よっかいちai編集室 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562
つつひす編集室 津市栄町1-840 5F TEL.059-213-7666
リーヴクラブ編集室 名張市鴻の台3番町36-1 TEL.0595-41-0156
ふぁみんくらぶ編集室 松原市東町596 3号棟 1-A TEL.0598-31-3623

イセクラブ編集室 伊勢市岩洲3-6-5 2F TEL.0596-63-8282
からつ倶楽部編集室 尾鷲市坂場西町2-34 2F TEL.0597-37-4100
さみっくらぶ編集室 志摩市阿児町鶴方2850-126 D号室 TEL.0599-65-7201

えるびん編集室 修善寺 福山市西町2丁目 5-5 2F TEL.084-999-1535

《福岡県》マイタウン西区版編集室 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-5250
むなふ・おるね編集室 宗像市土穴1-3-34 1F [むなふ]TEL.0940-72-6101 [おるね]TEL.0940-72-6102

《佐賀県》月刊TOSS編集室 鳥栖市東町1-1064-15 1F TEL.0942-50-9619

《中部プロモーション事業部》 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-571-2139

《東京プロモーション事業部》 港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940
ES部 岐阜市東興町27 4F TEL:058-248-5611

《和歌山県》まいなゐが・まいびん編集室 岩出市高瀬84-2 2F TEL.0736-67-7630

《鳥取県》つばさ編集室 鳥取市吉方温泉3-860 2F TEL.0857-30-6446
くらくらぶ編集室 倉吉市山根540-1 4F TEL.0858-27-0510

こはくらぶ編集室 米子市西福原2-9-49 2F TEL.0859-21-5400

《広島県》はつカラ編集室 廿日市市新宮2-1-10 1F TEL.0829-30-6673

■ 管理本部
経理部・総務人事部 岐阜市東興町27 2F TEL.058-240-4005 [購買流通課]TEL.058-246-0285

■ グループ会社
株式会社関西ぽど 本社 大阪市西区堀本町1-10-24 5F TEL.06-6479-3113
北大阪支社 豊屋川市大判町10-10 1F TEL.072-827-0817
東大阪営業部 東大阪市下小阪2-14-16 3F TEL.06-6729-8101

株式会社中広メディアソリューションズ 横浜支局 横浜市西区真砂町3-38 5F TEL.045-225-9267
埼玉支局 さいたま市南区南浦和2-39-16 3F TEL.048-767-8238
仙台支局 仙台市若林区新寺1-2-26 5F TEL.022-792-8101
山形オフィス 山形市諏訪町1-1-1 2F TEL.023-616-7390

株式会社ケイ・クリエイティブ 本社 一宮市木曾川町里小牧寺東125 TEL.0586-86-0608
東尾張支社 岩倉市新柳町1-50 2F TEL.0587-96-8331

株式会社まちトピア 港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940

	社	会
	のあゆみ	HAPPY MEDIAのあゆみ
1978	設立 後藤数次社長就任	
1983	求人情報紙事業開始	
1986	後藤一俊社長就任	
1993	イベント・セミナー事業開始	
1994		●岐阜県「かにさんくらぶ」創刊
1997		●滋賀県進出
1998	通信販売事業開始	
2006		●三重県進出
2007	名古屋証券取引所セントレックス上場	●50万部達成
2008		●福井県進出
		講演会インフォ公式ウェブサイト開始
2009		●100万部達成
2010		●愛知県進出
2011	●児童虐待防止運動を岐阜県高山市で開始	
2012	名古屋証券取引所第二部上場 VC事業開始	●全国展開開始(VC)
		●福岡県・山梨県・兵庫県・和歌山県進出 ●200万部達成
2013		●山形県・茨城県・鳥取県進出
		●300万部達成
2014	東京証券取引所第二部上場	●栃木県・宮城県・新潟県・群馬県・大阪府進出
		●岐阜県広報「岐阜県からのお知らせ」掲載開始
2015	東証一部・名証一部に市場変更	●北海道・埼玉県・佐賀県・香川県進出
		●500万部達成
2016		●高知県・福島県・長野県・京都府進出
		「ままこっこ」創刊
2017		●東京都・愛媛県・静岡県・宮城県・奈良県進出
		●三重県「三重県からのお知らせ」掲載開始
2018	●児童虐待防止運動を全国へ展開	
	●愛知県交通事故死者数 全国ワースト脱却CP開始	
2019	中島永次社長就任	「Start!!」創刊
	●愛知県交通事故死者数 全国ワースト脱却CP達成	
2020	岐阜市・笠松町とシティ・タウンプロモーションの推進に関する連携協定締結	●沖縄県進出
2021	多治見市とシティプロモーションの推進に関する連携協定締結	クーポンアプリ「フリモ」開始
	大島晋社長就任	●1,000万部達成
2022	株式会社中広メディアソリューションズ設立 株式会社ケイ・クリエイティブ・株式会社ケイビーエス グループ化	●神奈川県進出
2023	株式会社関西ぽどグループ化	
	●児童虐待防止運動の一環で 井上つばなオレジンボール運動を開始	
	●児童虐待防止運動が 文部科学省とこども家庭庁を後援活動に	
2024		●広島県・秋田県・千葉県・岩手県進出

※従業員数はグループ会社含む ●おもなCSR・CSV活動 ●地域みっちゃく生活情報誌®